

# 地元金融機関調査資料

2020年3月

調査レポート名	概要（一部抜粋）																								
百五経済研究所 「地域経済レポート」 2020年2月	<p>【三重県経済の動向】</p> <p>〈現在の景気〉 横ばい圏となっている</p> <p>〈当面の見通し〉 横ばい圏で推移する見通し</p> <table border="1" data-bbox="432 535 1444 1429"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>動向</th> <th>コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人消費</td> <td>弱い動きがみられるものの一部持ち直し</td> <td>12月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比△0.6%）、既存店（△2.1%）ともに3か月連続の減少となった。</td> </tr> <tr> <td>住宅投資</td> <td>足踏み</td> <td>12月の新設住宅着工戸数は、前年比△10.3%で2か月ぶりの減少、3か月後方移動平均でも2か月ぶりの減少となった。</td> </tr> <tr> <td>設備投資</td> <td>減速感がみられる</td> <td>当社景況調査（1月実施）では、19年度下期に設備投資を実施した企業割合は44.7%となり、19年度上期（44.2%）とほぼ横ばいとなった。</td> </tr> <tr> <td>公共投資</td> <td>弱含み</td> <td>1月の公共工事請負件数は前年比△4.0%となり2か月連続の減少、年度累計では10か月連続の減少となった。請負額は△12.4%と2か月連続の減少、年度累計では10か月連続の減少となった。</td> </tr> <tr> <td>輸出</td> <td>足踏み</td> <td>12月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比△12.0%で3か月ぶりの減少、3か月後方移動平均では2か月連続の減少となった。</td> </tr> <tr> <td>生産</td> <td>足踏み</td> <td>電子部品・デバイスはさらに水準を上げ前月比+3.1%の127.0となり、前年比も3か月連続の上昇となった。</td> </tr> <tr> <td>雇用</td> <td>高水準もさらに鈍化</td> <td>12月の有効求人倍率（季調済）は1.51倍で、前月比△0.05ポイント。79か月連続で1倍を超え、求人数が求職者数を上回って推移している。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	動向	コメント	個人消費	弱い動きがみられるものの一部持ち直し	12月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比△0.6%）、既存店（△2.1%）ともに3か月連続の減少となった。	住宅投資	足踏み	12月の新設住宅着工戸数は、前年比△10.3%で2か月ぶりの減少、3か月後方移動平均でも2か月ぶりの減少となった。	設備投資	減速感がみられる	当社景況調査（1月実施）では、19年度下期に設備投資を実施した企業割合は44.7%となり、19年度上期（44.2%）とほぼ横ばいとなった。	公共投資	弱含み	1月の公共工事請負件数は前年比△4.0%となり2か月連続の減少、年度累計では10か月連続の減少となった。請負額は△12.4%と2か月連続の減少、年度累計では10か月連続の減少となった。	輸出	足踏み	12月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比△12.0%で3か月ぶりの減少、3か月後方移動平均では2か月連続の減少となった。	生産	足踏み	電子部品・デバイスはさらに水準を上げ前月比+3.1%の127.0となり、前年比も3か月連続の上昇となった。	雇用	高水準もさらに鈍化	12月の有効求人倍率（季調済）は1.51倍で、前月比△0.05ポイント。79か月連続で1倍を超え、求人数が求職者数を上回って推移している。
項目	動向	コメント																							
個人消費	弱い動きがみられるものの一部持ち直し	12月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比△0.6%）、既存店（△2.1%）ともに3か月連続の減少となった。																							
住宅投資	足踏み	12月の新設住宅着工戸数は、前年比△10.3%で2か月ぶりの減少、3か月後方移動平均でも2か月ぶりの減少となった。																							
設備投資	減速感がみられる	当社景況調査（1月実施）では、19年度下期に設備投資を実施した企業割合は44.7%となり、19年度上期（44.2%）とほぼ横ばいとなった。																							
公共投資	弱含み	1月の公共工事請負件数は前年比△4.0%となり2か月連続の減少、年度累計では10か月連続の減少となった。請負額は△12.4%と2か月連続の減少、年度累計では10か月連続の減少となった。																							
輸出	足踏み	12月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比△12.0%で3か月ぶりの減少、3か月後方移動平均では2か月連続の減少となった。																							
生産	足踏み	電子部品・デバイスはさらに水準を上げ前月比+3.1%の127.0となり、前年比も3か月連続の上昇となった。																							
雇用	高水準もさらに鈍化	12月の有効求人倍率（季調済）は1.51倍で、前月比△0.05ポイント。79か月連続で1倍を超え、求人数が求職者数を上回って推移している。																							
三重県信用金庫協会 「三重県しんきんレポート」 vol. 28 2020年1月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; text-align: center;"> <h2 style="color: orange;">北勢・伊賀の業況</h2> </div> <h3 style="color: blue;">2期連続の横ばいから今期はやや悪化、来期は改善しプラスに転じる見通し</h3> <p>○直近の業況 2019年10月～12月期の三重県北部の業況判断D.I.(実績)は、▲2.7と、前期比▲1.4ポイントとやや悪化した。業種別では卸売業、サービス業、不動産業で改善、建設業で横ばい、製造業、小売業で悪化となった。</p> <p>○来期の見通し 2020年1月～3月期の三重県北部の業況判断D.I.(予想)は、1.3で、当期比4.0ポイント改善しプラスに転じる予想である。業種別では製造業、小売業で改善、卸売業、不動産業で横ばい、サービス業、建設業で悪化の予想である。</p>																								